

# 里山フィールドワーク 2019.7.7

佐野日本大学短期大学の長江庸泰先生を講師にお迎えし、中山間地域の課題を取り上げ皆で考える“里山フィールドワーク”が令和元年7月7日に三好小学校で行われました。船越地区は少子高齢化・人口減少で耕作放棄地の増大、鳥獣被害・土砂崩れの後の対応、手入れをされない竹藪等対応しきれないほどの地域課題がある中、神社の参道の杉を伐採し明るい参道を確保、また、夢大地”という団体がゴーヤや青パパイヤ等栽培・出荷する活動をされています。菜種は200本ほど油として出荷し、搾りかすを肥料として再利用するなど工夫も見られます。“三方良し”の関係を念頭に置きながら更なる地域の発展を目指し皆で出し合った意見を発表し、短冊に願いを書きました。

